

報告事項 1

第18回愛知県教育委員会教職員表彰式について

のことについて、別紙資料に基づき報告します。

令和6年11月13日

教 職 員 課

第18回愛知県教育委員会教職員表彰式について

1 日 時

2024年11月13日（水） 午後3時から午後4時まで

2 会 場

愛知県庁本庁舎 2階 講堂

3 被表彰者数

ア 教職員表彰

92人（幼稚園関係1人・小中学校関係70人・県立学校関係18人
事務職員関係3人）

イ 若手教職員等奨励賞

3人（県立学校関係3人）

4 表彰要件

ア 愛知県教育委員会教職員表彰

教職員経験年数が10年以上あり、かつ、年齢が35歳以上の者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者
- (2) 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者
- (3) 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者

イ 愛知県教育委員会若手教職員等奨励賞

教職員経験年数が10年未満であり、かつ、年齢が50歳未満の者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者
- (2) 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者
- (3) 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者

(表の見方)

合計	教職員表彰
	若手教職員等奨励賞

【参考】

被表彰者の状況

各項目左側に合計、右側上段に教職員表彰、右側下段に若手教職員等奨励賞を表示している（単位：人）

区分	候補者数	被表彰者数	表彰該当項目（表彰要綱第2条）					
			1		2		3	
幼稚園	2	2	1	1	0	0	1	1
					0	0	0	0
小学校	49	49	45	45	4	4	25	25
					0	0	0	0
中学校	26	26	25	25	2	2	14	14
					0	0	0	0
高等学校	21	20	16	15	2	2	13	13
					0	0	0	0
特別支援学校	8	6	5	3	1	0	3	2
					2	1	1	1
事務	3	3	3	3	0	0	3	3
					0	0	0	0
合計	109	106	95	92	9	8	60	58
					3	1	2	26

(備考) 表彰該当項目

- 1 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者
- 2 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者
- 3 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者

各被表彰者の表彰該当項目については名簿に記載

主な受賞者の紹介

1 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者

○豊橋市立中野小学校 教諭 中島 大輔 (名簿番号 42) 【教職員表彰】

朗らかかつ誠実な人柄であり、様々な問題を抱えた児童に心を込めて寄り添う姿は教職員の模範となっている。学級経営や体育科の授業、特別支援教育に造詣が深く、同僚教職員への的確に助言することに加え、経験年数の少ない教職員からの相談にも快く応じ、その指導に力を発揮している。

2021年度から、豊橋市教科等指導員（保健体育科）として、要請を受けた各小中学校の授業研究会に出向き、講師という立場で授業者や当該校教職員への指導・助言を行っている。

また、市内にとどまらず、東三河教育事務所・豊橋市教育委員会共催の初任者研修でも「集団行動」の講師を務める等、東三河全域に及んで後進の力量向上に大きく貢献している。



「授業研究会の全体会で講師を務める中島教諭」

○愛知県立津島東高等学校 教諭 荻久保 吉隆 (名簿番号 77) 【教職員表彰】



「授業のねらいを楽しく語る荻久保教諭」

保健体育科教員として、高等学校教育課程課題研究研究員を務め、先進的な研究に取り組んだ。その経験から、県立学校等体育実技指導者講習会講師、県立学校等体育担当者会講師、高等学校教育課程研究協議会発表者を務めている。学年主任、進路指導主事として多くの提案と実践を繰り返し、常に自己研鑽に努める姿勢は若手・中堅教員の模範であり、ベ

テラン教員の刺激ともなっており、学校全体の教育力向上に大いに寄与している。

また、陸上競技部顧問として、2023年度に生徒を全国大会入賞に導くなど成果を残している。こうした指導実績は地域から高く評価され、本校教育活動の特色の一端を担っている。その指導力の高さから、運動部活動指導者研修会講師を務めるなど、指導者の力量向上にも大きく貢献している。

○愛知県立岡崎特別支援学校 教諭 楠本 喜久 (名簿番号 91)
【若手教職員等奨励賞】

温厚篤実な人柄であり、さまざまな教育活動に熱意をもって取り組んでいる。研究心や探究心が強く、根気よく課題解決に取り組む姿勢は、周囲の模範である。児童の実生活に直接つながる学びを大切にしており、授業改善しながら「主体的・対話的で深い学び」の実践に取り組んでいる。第61回中部地区肢体不自由教育研究大会では、「『SDGsに対する意識の変容』の取組について」の研究発表を行い、児童の実生活につながる学びと生活経験を広げる実践において大きな教育成果を上げた。日々の実践や研究を通して研鑽を積み重ねることで、市内の教職員研修会の講師を務めたり、特別支援教育の実践に関する書籍の原稿執筆を手掛けたりするなど、若手教職員でありながら教職員の資質向上や特別支援教育の推進に貢献している。



「ICTを活用して分かりやすく説明する楠本教諭」

2 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者

○みよし市立三吉小学校 教諭 待田 美保 (名簿番号 38)
【教職員表彰】



「笑顔で子どもに語りかける待田教諭」

4年間務めると共に、三河教育研究会総合的な学習部会の研修会において助言者を務めた。

各研修会では、「児童が各教科で培った技量を自分が決めた学習課題に生かし、主体的に追究しながら自らの生き方を考える総合的な学習の時間」について指導助言を行う等、三河地区の総合的な学習の時間の取組の充実に大きく貢献した。教育に対する確かな信念と熱意をもち、教職員が一人で指導上の問題を抱え込むことなく、常に協力体制の下で先を見通した取組ができるよう、親身になって相談に乗ることができ、周りからの信望が厚い。

教務主任として、すべての児童が個々の違いを認め合いながら、児童が主体的に自分の思いを表現できる力を身に付けられるよう、校内研修を計画し実践している。先進的な取組を行っている県内外の授業実践について積極的に学び、職務に生かしている。また、総合的な学習の時間の研究にも取り組み、みよし市教科領域等指導員（総合的な学習の時間）を

○愛知県立旭野高等学校 主任養護教諭 石川 千加子（名簿番号 76）
【教職員表彰】

2023 年度から主任養護教諭会の会長を務め、養護教諭の資質向上や労働環境の改善に尽力している。2022 年度からは高等学校及び特別支援学校初任者研修の講師を務め、児童生徒の健康保持を目的に若手教員の指導と支援を行った。

職場での保健指導の周知・徹底を使命と考えており、2016 年度に着任して間もなく、朝の S T における健康観察の必要性を説いて本校に導入し、今日まで定着させている。また、心肺蘇生法やエピペン使用等の教職員への周知方法を改善し、救急法全般を現職教育として確立するに至った。2019 年度には環境省熱中症ゼロプロジェクトに応募して当選し、2023 度には東大睡眠研究プロジェクトに参加するなど、外部機関との連携にも積極的である。

本人の毅然とした態度と、生徒思いで懇切丁寧な対応に寄せる職場の信頼は厚い。



「学校保健委員会で講話をする石川主任養護教諭」

○愛知県立時習館高等学校 教諭 河合 謙二郎（名簿番号 84）
【教職員表彰】



「2次関数を丁寧に指導する河合教諭」

明朗快活な人柄で、高い理想と信念を持って、教育活動に意欲的に取り組んでいる。進路指導主事として、スクールポリシーの実現に向けた様々な企画を提案し、その実現に尽力している。「東大見学会」では、大学卒業後の未来をイメージするために、企業訪問や研究室訪問を実施し成果を上げた。また、定期考査の在り方についても率先して検討し、新たに「時習館テスト」として整備し、指導体制を刷新した。さらに、「医学部医学科ガイドンス」の実践にも取り組むなど、多様な進路希望の実現に向けて精力的に取り組んでいる。独立行政法人教職員支援機構による「中央研修（中堅教員）」や「高等学校教育課程研究員研修会」などに参加して得た深い見識や先見性を活用しながら、本校の教育活動の中心として活躍するとともに、愛知の教育の発展のために尽力している。

○愛知県立豊川特別支援学校 主査 松島 渉 (名簿番号 95)

【教職員表彰】

2021年度、2022年度には、愛知県立学校事務職員協会の東三河地区理事として総務部会の企画・運営委員会に属し、毎年5月に実施される総会・研修会、また9月に実施される研究大会・研修会などの企画運営を担当した。自分に求められていることは何かを常に意識して行動することにより、協会実施事業が成功を収めたことに多大に寄与した。



「同僚職員から信頼の厚い松島主査」

2023年度に愛知県で実施された東海地方公立高等学校事務職員研究協議会総会・研究大会では、地区理事を外れたことで実行委員からも外れる予定であったが、前年度まで携わった案内板や横断幕等の作成について、自ら引き継ぎ担当し、見積書の徴取から会場や業者との調整及び納品まで責任感を持って一貫して行った。また、実行委員として大会当日も朝から準備に携わり、会場設営や大会運営に尽力したこと、大会を成功に導くことができた。

昨今は会員の協会離れが大きな課題となっており、これから事務職員協会においては、なくてはならない存在であり、再び協会での活躍を大いに期待する人材である。

3 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者

○一宮市立西成東部中学校 教諭 林 寛之 (名簿番号 48)

【教職員表彰】



「食物連鎖について発問する林教諭」

常に謙虚で誰に対しても誠実に接することから、教職員からの信望が厚い。また、責任感が強く真面目な仕事ぶりで、何事も安心して任せることができる。理科の授業実践においては、生徒の実態に合わせて教材や指導過程を工夫し、仲間と豊かに関わり合って学習を進められるよう授業を構築している。2019年度に一宮市教育指定論文入選、2023年度、2024年度は一宮市学習指導法・評価研究委員会委員を務め、市内の理科教育の中心的な存在として活躍している。

校内いじめ対策主任として、いじめ不登校問題に精力的に取り組み、学年の枠にとらわれない持続可能な校内指導体制を築くとともに、個々の生徒に合わせた支援を同僚とともに考え、継続的に取り組めるように助言する姿が見られる。生徒や保護者の気持ちに寄り添い、ともに悩みを共有して考えることができ、生徒・保護者からの信頼が厚い。

○清須市立西枇杷島中学校 教諭 加藤 裕美子 (名簿番号 53)

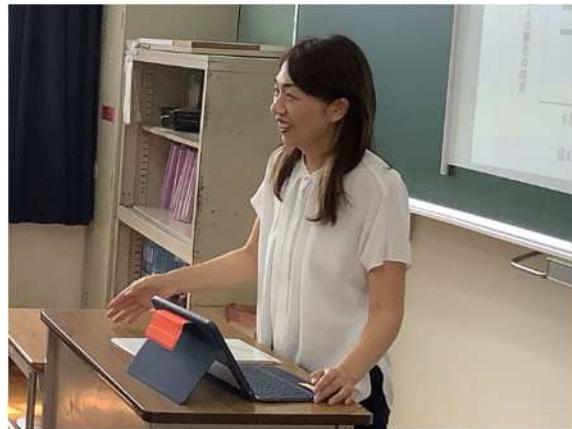
【教職員表彰】

多様な生徒の気持ちを共感的に受け止め、一人ひとりの心に寄り添った支援を心がけている。特に、自己肯定感の低い生徒に積極的に声をかけ、生徒が主役となる学級経営に努めている。

また、国語科の教員として、教材研究に力を入れ、生徒の論理的に考え、表現する力を高めるなど、きめ細やかな学習指導を行っている。さらに、少経験者に授業の手法や教材の解釈など、知識・技能を惜しみなく伝え、後進の授業力向上に顕著な影響を与えてきた。

保健主事を複数年担当し、すべての教職員が関心をもって指導に取り組めるよう連携を図り、学校保健活動の活性化に努めてきた。

他にも進路指導主事や特別支援学級担任などのこれまでの経験を生かし、ミドルリーダーとして、進路指導、生徒指導や特別支援教育について、新任教員や少経験者に、指導・助言を行っている。



「生徒の意見に耳を傾ける加藤教諭」

教職員表彰受賞者名簿

【幼稚園】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰項目	実践内容
1	1	西尾市立 鶴城 幼稚園	教諭	あさの 浅野 香織	女	2	2023年度、園として作成した保育実践論文の中で中心的な実践事例を提供し、ソニー幼児教育支援プログラムにおける受賞という成果に大きく寄与した。温和で誠実な人柄や物事に真摯に謙虚に対応する姿は他の職員の模範となる。また、ICT機器の操作等最新情報の収集や取り入れにも努め、保育の質の向上に尽力している。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰項目	実践内容
2	1	一宮市立西成小学校	教諭	堀野 竜司	男	2	2021年度初任者研修夏季研修講座講師（学級経営）を務め、初任者の資質向上に貢献をした。2022年度から2023年度に研究指定校の現職教育主任を務め、主体的に課題解決に臨む児童の育成についての研究に尽力し、児童の発言を活かした授業展開を実践し、高い評価を得た。誰に対しても謙虚な姿勢で対応するので、信頼も厚い。
3	1	一宮市立大和東小学校	教諭	前川 裕子	女	2	現職教育では、外部指導者と連携し、教職員の協同力と授業力の向上に努めた。また、行事の見直しにむけて粘り強く調整し、学習と関連付けた児童が活躍できる持続可能な異学年交流やスポーツ大会、学習発表会のスタイルを確立した。2022年度は一宮市教科等指導員（生活科）を務め、研修会を運営し、教職員の資質向上に貢献した。
4	1	瀬戸市立下品野小学校	教諭	宮本 圭子	女	2	進んで運動に親しむ児童の育成に関する研究に尽力し、その成果を論文にまとめたり尾張教育研究会で発表したりした。また小中一貫校カリキュラム編成（体育）に貢献した。さらに特別支援教育コーディネーターとして、児童の特性を理解し支援のあり方の工夫改善に努めた。
5	1	春日井市立勝川小学校	教諭	入谷 翔太郎	男	2	特別支援コーディネーターとして、担任や養護教諭、心の教室相談員、スクールカウンセラー等との連携強化に尽力し、個に応じたきめ細やかな支援体制の構築に顕著な成果を上げた。また、生徒指導に悩む若手教員に生徒への対応の仕方を熱心に指導したり、丁寧な保護者の対応に注力したりして、不登校児童の減少に貢献した。
6	1	春日井市立高座小学校	教諭	西野 裕治	男	3	体育科教育の指導法改善に取り組み、運動することの楽しさや喜びを実感できる児童の育成の研究に寄与し、その成果を発表し高い評価を得た。また、体育科教育の先進校を視察し、児童の体力向上を目指した研究に尽力した。研究意欲と実践力は、他の教職員の模範である。
7	1	春日井市立藤山台小学校	教諭	垣内 友加里	女	2	学習規律の徹底と一人一台端末を含めたＩＣＴ機器の有効活用を行い、児童の学習意欲を高め、主体的に活動できる授業を開催している。教務主任として、令和の日本型学校教育について、積極的に情報提供を行い、学校全体で授業改善に取り組んでいる。現職教育研究の推進や研修会の講師など、各方面で活躍している。
8	1	犬山市立羽黒小学校	教諭	後藤 愛子	女	3	2018年度から2023年度にかけて、学年主任を務めるとともに2017年度から2019年度にかけて、保健主事として活躍した。広い視野と緻密な計画を立て、円滑に学年経営や学級運営を進めることに尽力した。さらに、職員間のコミュニケーションを積極的にとることにより、安心できる職場づくりのための一翼を担った。
9	1	江南市立古知野東小学校	養護教諭	黒岩 知里	女	2	温和で誠実な人柄であり、教職員からの信頼も厚い。心身に問題を抱えた児童に寄り添い、丁寧に対応する姿は、他の教職員の模範となっている。また、他の教職員の先頭となり、児童自身の健康課題に対する解決力を育む活動を通して、健康推進への意識を高めたことで、2023年度学校保健文部科学大臣表彰に大きく貢献した。
10	1	小牧市立一色小学校	養護教諭	大家 美香	女	3	児童の現状を的確に把握し、課題を明確にした保健指導を開催して、児童の心身の健康の維持・向上を牽引している。不登校児童の支援では、校内支援センターへの受入・運営、外部機関との連携を行い、不登校児童の減少に努めている。養護教諭部会の中心として、小牧市全体のコロナ禍の対応、保健指導の充実に貢献した。
11	1	稻沢市立稻沢東小学校	教諭	星野 徹	男	2	生徒指導主事の経験を活かし、児童や保護者への対応に苦慮している同僚に適切な助言ができ、その後の経過も最後まで責任をもって見届け、同僚が教師のやりがいを感じながら、資質向上が図られる対応ができるため、周囲からの信頼が大変厚い。さらに、稻沢市教育課程編成委員として、体育教育の充実・発展に大きく寄与した。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰項目	実践内容
12	1	稻沢市立丸甲小学校	教諭	有村 晃子	女	3	教師としての責任を自覚し、何事にも誠実に取り組んでいる。学級経営においては、児童本人や保護者の気持ちに十分に寄り添い、迅速かつ丁寧な対応から児童・保護者の信頼も厚い。また、校務主任として、環境整備や安全管理に率先して取り組み、学校運営改善に貢献している。さらに、若手教員へ積極的に助言するなど、人材育成に努めている。
13	1	尾張旭市立瑞鳳小学校	教諭	川上 潤	男	2	常に教職員の資質向上に尽力し、学年や発達段階に応じた的確な学習指導と生活指導ができる。児童間のトラブルの場面では、状況を正しくとらえ、家庭も含めた全員が納得と前向きな気持ちをもつことができるよう指導ができる。児童、保護者、教職員からの信頼が厚く、特に若い教職員の手本や目標となっている。
14	1	豊明市立豊明小学校	教諭	山田 悠介	男	2	校務主任として、別室登校の教室設置に尽力し、その利用について丁寧に連絡調整することで、不登校児童ゼロを実現した。また、問題行動がある児童と保護者に丁寧に対応し問題を解消させた。国語科の研究を継続し、愛知地区講師要請校内現職教育の講師、愛日地方教育事務協議会小学校教育課程委員等を務め、精力的に指導・助言を行っている。
15	1	北名古屋市立西春小学校	教諭	中田 有美	女	2	児童に対する教育的愛情と教育に対する強い使命感をもっている。自らの授業改善、指導力向上に努めるとともに高い専門性を活かし、授業研究に取り組み、他の教職員の模範となっている。学校全体の学習指導上の諸課題を把握し、授業づくりについて改善の視点で考え、組織的に実践を進めることができる。
16	1	東郷町立諸輪小学校	教諭	後藤 麻由	女	3	誰に対しても分け隔てなく接するだけでなく、目配り・気配り・心配りができるので、教職員からの信望が厚い。校務主任として安心・安全な学校生活のための環境整備を推進した。また、特別支援教育コーディネーターとして、校内外との連絡・調整や、児童・保護者一人一人に寄り添いながら、適切な支援体制を構築していく技量に優れている。
17	1	扶桑町立山名小学校	教諭	山本 芳江	女	2	誰の話にも傾聴し、的確な判断・指導と率先垂範の姿勢で、教職員や児童、保護者からの信頼が厚い。また、教務主任として、I C T機器を活用した複線型授業の構築を目指し、現職教育で教職員に率先して働きかけている。教職員の働き方に考慮しつつ、児童のよりよい学びのため、学校運営の改革を推進している。
18	1	津島市立神島田小学校	教諭	横井 良祐	男	2	教務主任として、校内現職教育の推進や若手教員の授業力向上に尽力するとともに、学級や学年の抱える諸問題に進んで関わり、問題解決に導く姿は仲間を鼓舞し、模範となっている。また、数々の教育的課題に対して臨機応変に対応し、様々な考え方を柔軟に認めるなど、多様な関係を円滑に調整する力が優れている。
19	1	弥富市立十四山東部小学校	教諭	鈴木 賢一	男	1	道徳教育の指導法について長年に渡り研究に取り組んでいる。他県の道徳に関する研究大会の講師や助言者を務めている。また、I C T機器の効果的な活用方法について実践と研究を重ね、児童の協働的な学びの実現について成果をあげている。教務主任として範を示し、校内の教員の授業力向上に尽力している。
20	1	大治町立大治小学校	教諭	横田 剛志	男	2	生徒指導、特別支援教育に造詣が深く、教職員の先頭に立ち、多様な課題の解決にむけて積極的に行動しており、教職員・児童・保護者からの信頼が厚い。とりわけ、児童への個に応じた対応は的確で、担任やコーディネーターに見通しをもつて指導方針を助言することができ、多様な学びを保証する学校づくりに大きく寄与している。
21	1	半田市立板山小学校	教諭	松久 友道	男	2	教育に対する信念と熱意をもち、学級経営や授業研究について自主的な学習会を開くなど、積極的な姿勢は他の教職員の模範となっている。社会科教育における活躍が顕著で、半田市の副読本の編集、知多地区的副読本の編集を担うなど、地域全体の社会科教育の充実に貢献している。地域の高校や大学主催の講座の講師も務めている。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰項目	実践内容
22	1	東海市立渡内小学校	教諭	田中 恵子	女	2	東海市の英語カリキュラム作成委員、教科指導員、地区や大学の研修会での実践発表、知多地方教育計画案作成委員（外国语）、教科書採択委員など、英語教育における活躍が顕著で、文科省「小学校オンライン・オフライン研修実証事業」に参加した。学校運営の核となって活躍しており、教職員の資質向上に大きく貢献している。
23	1	大府市立石ヶ瀬小学校	教諭	武田 よしひろ 佳大	男	2	2014年度から2018年度にかけて、生徒指導主事として予防的開発的指導の推進に貢献した。2022年度からは、校務主任として、学校の施設や備品の維持管理と整備に力を注ぐだけでなく、生徒指導上で問題が起きたら、すぐにチームを作り、教職員が連携して対応できる体制を確立するなど、教職員からの信頼が厚い。
24	1	知多市立つつじが丘小学校	教諭	佐方 貴文	男	2	知多市教科指導員（英語・道徳）、知多市教育研究会（総合的な学習部会・道徳部会）の研究主任を務め、様々な学習指導に関する知見を備え、市内外中学校の教育に尽力してきた。教務主任として校内の研修体制を整え、教職員の力量向上を図ろうとする姿は、少経験者のみならず、多くの教職員の手本となっている。
25	1	南知多町立豊浜小学校	栄養教諭	加藤 幸子	女	2	給食が楽しくなる献立づくりや児童が意欲的に学ぶ食の指導を工夫して行っている。2010年度に知多地方教育事務協議会教育研究論文で佳作、2015年度に学校給食献立コンクール副菜部門で佳作を受賞した。2015年度から3年間にわたり愛知県栄養教諭研修会の講師を務め、学校給食の発展に寄与した。
26	1	岡崎市立連尺小学校	教諭	河合 のりえ 教恵	女	3	学習指導に関する研究に取り組み、岡崎市教育論文では、優秀賞（2008, 09, 16, 17年度）を4回受賞した。また、2011年度には、上廣道徳教育賞・小学校の部・優秀賞を受賞した。2023年度には、全国学校図書館協議会・学校図書館実践講座にて、読書感想画中央コンクール実践発表（動画）を行っている。
27	1	岡崎市立広幡小学校	教諭	東 純代	女	2	長きにわたり、岡崎市現職研修委員会家庭科部会の世話係を務め、2023、2024年度は世話係長として、作品展や自主研修会等において活躍している。岡崎市教育論文では、2007年度に特別活動で佳作、2015年度に家庭科で佳作を受賞している。2020年度から3年間、愛知教育大学附属小学校で、授業研究に熱心に取り組んだ。
28	1	岡崎市立大門小学校	養護教諭	内田 一未	女	3	岡崎市養護教諭部会の世話係を数年に渡り務めている。今年度は部会長を務め、温かい人柄と堅実な仕事ぶりで部会をまとめている。問題を抱えた児童・保護者に対する相談活動に献身的に取り組み、児童や保護者、教職員からの信頼は厚い。岡崎市教育論文では、優秀賞や佳作を受賞している。
29	1	岡崎市立矢作北小学校	教諭	橋本 晋一郎	男	3	授業に対して熱心に研究を重ね、指導力が高い。岡崎市教育論文では、優秀賞（2010, 13, 15年度）、佳作（2012, 14, 18, 20年度）を受賞している。西三河運動副部長（水泳競技）を2018年度から6年間務め、尽力した。常に仕事に前向きに取り組む姿は、他の教職員の模範であり、同僚や保護者からの信頼が厚い。
30	1	岡崎市立城南小学校	教諭	菅 美津枝	女	3	長きにわたり特別支援教育に携わり、児童と保護者に寄り添った指導、支援をしている。校内自主研修を通して、特別支援教育の推進に力を入れている。特別支援教育コーディネーターとして、困り感を抱いている保護者に対して、親身に対応し、信頼も厚い。今年度は研究主任として研究発表に向けて、学校の中心となり研究を進めている。
31	1	碧南市立中央小学校	教諭	田中 岳	男	2	信念と情熱をもって特別支援教育や学習指導に携わり、碧南市の特別支援教育の発展と算数・数学科教育の推進及び教員の資質向上に貢献した。丁寧に児童生徒を捉え、個別に支援することを信条とする教師である。穏やかな人柄で積極的に学ぶ姿勢は誰からも信頼され、学校全体のリーダーとして、他の教職員の模範となっている。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰項目	実践内容
32	1	刈谷市立朝日小学校	教諭	井村 伸広	男	3	6年間学年主任を務め、児童にも教職員にも温かく接し、誰からも信頼されている。研究主任として、全校の実態から研究主題を構想し、率先垂範の姿勢で授業公開を行い、教職員の意欲を高め、研究主題の具現化に尽力している。明朗で何事にも誠意をもって取り組み、よりよく工夫する姿は、他の教職員の模範である。
33	1	豊田市立道慈小学校	主任養護教諭	村山 裕子	女	3	2014年度から豊田市教科領域等指導員を務め、後進の指導に熱心に取り組んだ。2017年度から愛知県学校保健会小中養護部会の庶務を務め貢献した。2023年度からは愛知県学校保健会小中保健部会長となり活躍している。養護教諭としての確かな判断力と対応力、誠実な仕事ぶりで教職員からの信頼も厚い。
34	1	豊田市立浄水北小学校	教諭	加藤 孝浩	男	2	2019年度に県青少年赤十字指導者協議会支部長表彰を受賞した。教務主任として業務改善や教員の力量向上の取組を行い、大きな成果を上げている。豊田市教科領域等指導員等を務め、市教員の社会科指導力や生徒指導力の向上に貢献してきた。温厚な人柄と誠実で責任感ある仕事ぶりは、周りからの信頼が厚く、他の模範である。
35	1	西尾市立寺津小学校	教諭	小野内 智佐代	女	3	2022年度から、西尾市教科指導員や特別支援教育推進委員会の推進委員を務めている。2023年10月には、教科指導員として模範授業を公開し、教職員の資質向上に貢献した。さらに、児童・生徒、保護者からの信頼を集めるとともに、教職員のために地道に継続して教育活動に取り組む姿は、他の模範となっている。
36	1	西尾市立幡豆小学校	教諭	岡田 雅和	男	3	特別支援教育に豊富な知識と経験をもち、西尾市教科指導員として、市内の特別支援教育に還元した。算数数学の指導力に定評があり、優れた実践を多く行ってきた。2022年度より愛知県数学教育研究発表会で司会を務めるなど、県内教職員の指導力向上に貢献している。地道に教育活動に取り組む姿は、他の教職員の模範となっている。
37	1	高浜市立高取小学校	教諭	伊藤 先雄	男	1	児童個々の課題に応じて、創意工夫のある教育活動を展開し、指導を充実させた。個別最適な学びと協働的な学びの実現に向け、ＩＣＴ機器の効果的な活用場面を精選し、振り返りを充実させるなど、日常的な授業改善を行ったことで、主体的に取り組む児童が増えた。
38	1	みよし市立三吉小学校	教諭	待田 美保	女	2	教育に対する確かな信念と熱意をもち、教務主任としてリーダーシップを発揮しながら、学習指導や児童支援に力を注いでいる。特に現任校においては、自ら「問い合わせ」をもち、思考・判断・表現する児童の育成をめざした研究を進めている。誰に対しても親身になって対応することができ、周りからの信望が厚い。
39	1	幸田町立豊坂小学校	教諭	加藤 恵美	女	1	児童に寄り添った幅広い教科教育の実践に着実に取り組み、その成果を教育論文や研究会で発表し、常に高い評価を受けている。こうした教育実践や、若手教員の指導に尽力する姿勢は、他の教職員の模範となっており、同僚や保護者からの信頼が厚い。校内だけでなく幸田町全体のミドルリーダーとして活躍している。
40	1	豊橋市立牟呂小学校	教諭	石黒 都	女	2	2021年度から4年間、英語科の豊橋市教科等指導員として、市内小中学校を訪問して指導にあたったり、市主催の研修会講師も4年間務めたりしている。2023年度の本校研究発表会では、グアテマラの子どもたちと英語を用いたオンラインによる交流授業を公開し、多くの参観者に問題解決的な英語授業のモデルの一つを示した。
41	1	豊橋市立汐田小学校	教諭	大塚 亜祐美	女	3	2018年度から6年間、保健主事として健康教育の推進に尽力している。2022年度、2023年度には、心の健康や命を課題に取り上げ、学校保健委員会、児童会と連携して実践を積み重ねた。2022年度の健康教育の研究発表では、体験活動を取り入れた食に関する学級活動の実践を公開するなど、確かな指導力がある。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰項目	実践内容
42	1	豊橋市立中野小学校	教諭	なかじま 中島 大輔	男	1	豊橋市教科等指導員（保健体育科）として、確かな教育理論と自らの豊富な実践をもとにして、市内外の授業研究会や研修会に指導的な立場で関わり、授業者に寄り添った適切な助言を行っている。2023年度と2024年度には、東三河合同初任者研修会で「集団行動」の講師を務める等、後進の力量向上に大きく貢献している。
43	1	豊川市立代田小学校	教諭	すずき 鈴木 知可子	女	3	2020年度から2024年度にかけて、豊川市の特別支援教育の指導員を務め、市の特別支援教育推進のリーダーとして活躍している。校務主任として、児童の安全な環境の確保、事故などの未然防止、再発防止に努めている。教職員一人ひとりの特性を踏まえて適切に指導・助言を行い、効果的な人材育成に貢献し、他の教職員の模範となっている。
44	1	田原市立大草小学校	教諭	にしき 西江 聰司	男	2	教育に対する熱意や、一人ひとりを大切にした指導から、周囲の信頼が厚い。2017年度から5年間、研究主任として健康教育に継続して取り組み、田原市の健康教育の推進に尽力した。また、教科指導員として、自ら考えともに学ぶ子を育成する授業作りや後進の指導に尽力し成果を上げた。教務主任として教職員の授業力向上に取り組んでいる。
45	1	田原市立田原中部小学校	教諭	やまだ 山田 佳代	女	2	多くの研究指定校で、教科指導の研究推進に大きく貢献した。その成果を教育論文で田原市内に広める等、社会科教育の発展に努めた。田原市研究員、指導員、副読本編集委員として、教材開発や地域学習の推進等に尽力し、顕著な成果を挙げた。教務主任として、東三河新任教務主任研修の講師を務める等、教職員の育成にも力を發揮している。
46	1	東栄町立東栄小学校	教諭	ないとう 内藤 希世美	女	3	研究委嘱校での優れた実践の経験をもとに、教職員の力量向上に大きく寄与し、学校の中心となって活躍している。特に図書館教育における活躍が顕著で、2021年度に東海地区図書館研究大会で「情報選択の基礎を身に付け、自ら学ぶ子の育成」について発表した。現在も自身、そして若手職員の力量向上に努める姿勢は他の模範である。

教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰項目	実践内容
47	1	一宮市立北方中学校	教諭	寺沢 友民花	女	2	教育に対する信念と熱意をもち、何事にも前向きに取り組むことができ、教職員からの信頼が厚い。一宮市学習指導法・評価研究委員として2年間中学校道徳科の指導法研究に取り組み、カリキュラムを作成するなど尽力した。また、一宮市総括安全衛生委員として教職員のウェルビーイング向上を目指した教育活動の推進に尽力した。
48	1	一宮市立西成東部中学校	教諭	林 寛之	男	3	理科の教科指導では優れた指導技術を有している。生徒の興味・関心を高める教材を用意するなど、授業改善にも積極的に取り組んでいる。2019年度に一宮市教育指定論文入選、2023年度、2024年度は一宮市学習指導法・評価研究委員会（理科）委員を務め、市内の理科教育の中心的な存在として活躍している。
49	1	春日井市立西部中学校	教諭	伊藤 誠祐	男	2	温和で誠実な人柄により信頼を得ており、学校運営に貢献している。生徒指導では、自身の経験を活かして困難な状況にある生徒を支援し教職員や保護者の理解を得ている。2021年度からは春日井市生徒指導主事部会代表や地域協働生徒指導推進事業において中心的な役割を務め、教職員の資質向上に貢献した。
50	1	小牧市立小牧西中学校	教諭	加藤 亜衣	女	2	強い使命感や熱意、相手に対する受容的な姿勢など、教師として他の模範となっている。授業研究にも日頃から積極的に取り組み、校内現職教育では「学び合う学び」を念頭に置いた授業を積極的に公開し、教職員の授業力向上に大きく寄与している。小牧市学校図書館教育研究会の教員代表を務め、図書館教育の充実に向けて尽力している。
51	1	稲沢市立千代田中学校	養護教諭	野田 裕子	女	3	温かく優しい人柄で、心身に様々な問題を抱えた生徒に親身になって寄り添う姿は教職員の模範となっている。常に生徒の安心・安全を第一に考え、熱中症や怪我への対応をきめ細かく周知するなど未然防止に努めている。また、小学校や保護者と連携して、生徒の睡眠の質を上げる取組を継続して行い、成果を上げている。
52	1	日進市立日進中学校	教諭	釜下 隼亮	男	2	誠実な人柄で保護者や生徒から信頼が厚く、教職員とも良好な関係を築くことができる。体育の教科指導では、個に応じたきめ細やかな指導ができるなど優れた指導力に定評がある。また、陸上部の顧問としての手腕を評価され、2024年度に都道府県対抗駅伝大会の愛知県チームのスタッフに選ばれた。
53	1	清須市立西枇杷島中学校	教諭	加藤 裕美子	女	3	多様な生徒の気持ちを共感的に受け止めることができる。特に、自己肯定感の低い生徒に積極的に声をかけ、生徒が主役となる学級経営を心がけている。また、教材研究に力を入れ、きめ細やかな学習指導を行うだけでなく、少経験者に授業の手法や教材の解釈など、知識・技能を惜しみなく伝え、後進の授業力向上に顕著な影響を与えた。
54	1	大口町立大口中学校	教諭	森藤 達士	男	3	学年経営や生徒指導など、学校現場のさまざまな場面において、誠実に自らの職責を全うしてきた。特に、理科教育への取組は熱心で、指導方法の研究や授業公開、レポート作成等を意欲的に継続し、力量向上に努めた。また、研究の成果を広く公開し、地域の理科教育推進の原動力として活躍した。
55	1	愛西市立永和中学校	教諭	小川 晋平	男	2	教務主任として学校の中心となって全教職員と協力しながら教育活動に取り組み、特別支援教育コーディネーターとしても個に応じた適切な指導助言を行っている。県総合教育センターでは3年間ミドルリーダーとしての研究発表を行った。生徒や保護者、教職員からの信頼が非常に厚く、他の教職員の模範である。
56	1	あま市立美和中学校	教諭	森 誠	男	2	誰に対しても、朗らかで柔軟に接するため人望が厚い。あま市内の不登校支援対策の検討委員を務めるなど、教育行政にかかる活動にも大きく貢献をしている。2012年度から6年間は海部地区の社会科研究会の推進員・世話人として、また2021年度からは同副部長を務めるなど、教科教育の発展等にも尽力している。

教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰項目	実践内容
57	1	常滑市立青海中学校	教諭	吉川 晴教	男	2	2019年度から3年間持ち上がりの学年主任として生徒に寄り添い、心豊かでたくましい生徒の育成に尽力した。校外でも、2020年度に知多地方教育計画案作成委員や理科ノート編集委員を務め、理科教育の充実に貢献した。2022年度には知多地方教育研究会でキャリア教育・進路指導に関する研究発表も行い活躍した。
58	1	美浜町立河和中学校	教諭	戸田 啓子	女	3	小中一貫校の新設に向け、「特色ある教育」の柱である「ふるさと学習」の指導計画を作成した。そして、学年主任として教職員をリードし、「特色ある教育」の実現に向け、実践を進めている。また、一人ひとりのよさを大切にした生徒指導を行うので生徒・保護者からの信頼が厚く、何事にも真摯に取り組む姿は他の模範である。
59	1	武豊町立武豊中学校	教諭	せき 關 孝	男	2	学年主任として信念をもって教職員の士気を高めたり、常に生徒を大切にした言動をしたりして、全教職員の模範となっている。青少年赤十字リーダーシップトレーニングセンターのスタッフとして、長年にわたり知多の児童生徒のリーダー育成に尽力している。その功績が認められ、日本赤十字社愛知県支部長から「金枠感謝状」を受けた。
60	1	刈谷市立刈谷東中学校	主任 養護 教諭	梅村 靖子	女	2	刈谷市内の養護教諭のリーダーとして、常に生徒の安全を第一に考え、地道に保健・安全指導に取り組んでいる。刈谷市教科・領域指導委員（保健教育）を5年務めたほか、三河教育研究会養護教諭部会、県養護教育研究会の役員等を務め、夏季研修会や研究大会の開催に深く関わり、市内外の養護教諭の資質向上に大きく貢献した。
61	1	豊田市立高橋中学校	教諭	後藤 純也	男	2	誠実な仕事ぶりと授業に対し研鑽に励む姿勢は他の模範である。2017年度に豊田市教科領域等指導員を務め、理科教育の中核的役割を果してきた。これまで培った知識等を活かし、2023年度から愛知県中高一貫教育ワーキンググループ委員を務めている。教務主任として常に先を見て業務を進めており、周りからの信頼も厚い。
62	1	豊田市立前林中学校	教諭	まつい 松井 琢磨	男	2	2014年度から2016年度に三河教育研究会技術部会専門委員を務め、教員の授業力向上を目指し情報分野のモデル実践をまとめた。豊田市の情報化プラン策定委員、新しい学びのスタイル推進委員を務め、I C T 活用における指導力向上に大きく貢献した。望ましい風土を醸成しながら勤務する姿は、同僚に教職の魅力を再認識させている。
63	1	豊田市立益富中学校	教諭	すぎやま 杉山 尚子	女	2	豊田市教科領域等指導員や市教育研究協議会（外国语・中）助言者を歴任し、市教員の力量向上に大きく貢献した。また、豊田市教育論文に応募し、最優秀賞を受賞した。2024年度には、愛知県教科用図書選定審議会調査員として教科用図書選定にも尽力している。誠実な姿勢と真摯な態度で職務に臨み、自校教職員からの信頼も厚い。
64	1	豊田市立藤岡中学校	教諭	こいわ 小岩 史卓	男	2	2006年度に「あいち授業塾」1期生として、教職員としての素養を高めた。2017年度から2019年度に豊田市教科領域等指導員、2021年度、2022年度に市学力向上・少人数指導推進委員を務め、算数・数学教育の発展に尽力した。その経験を活かし校内現職教育において「藤岡中モデル」を提唱し、教職員の力量向上に貢献した。
65	1	安城市立東山中学校	教諭	みやもと 宮本 哲郎	男	3	2020年度教職員等中央研修に参加し、S W O T 分析の手法を用いたチームで取り組む生徒指導の実践をまとめた。2023年度に愛知県中堅教諭等資質向上研修（前期）の講師を務め、安城市教育委員会生徒指導指導員として、学んだことを県内の教職員に伝達した。日々誠実に教育実践に向かう姿は、他の模範である。
66	1	知立市立知立中学校	教諭	やまさき 山壽 貴洋	男	1	家庭科の授業において、幼児と中学生の交流を実施するなど、創意工夫にあふれた授業実践に取り組んでいる。研究主任として、地域とつながる道徳教育を実践し、県選出の道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業研究推進校として発表した。県内からの視察にも丁寧に応じている。

教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰項目	実践内容
67	1	豊橋市立二川中学校	教諭	森田 智洋	男	3	優しい人柄で、誰からも慕われている。周囲にも自分から声をかけ、丁寧に対応していることから、職場でも信頼されている。今までの経験を活かし、若手からベテラン教職員まで誰に対しても変わらない態度での的確なアドバイスができる。学年主任として、生徒理解を第一に考えた学年経営を行い、学校の中心となって活躍している。
68	1	豊川市立東部中学校	教諭	伊藤 成将	男	2	愛知県5年経験者研修の講師や「あいち科学の甲子園」の審査員を務める等、理科教育の発展に尽力した。2018年度からの5年間は豊川市理科指導員を務め、生徒の考え方や特性を生かそうとする指導だけでなく、自ら授業を公開して新学習指導要領改訂のポイントを示すなど、教職員の授業力向上に大きく貢献した。
69	1	豊川市立中部中学校	教諭	山田 素子	女	1	豊川市算数・数学科指導員となり、7年目となる。現在、最も経験年数が長い指導員であり、市の現職教育を推進する中心人物の一人である。校内においては、教科指導だけでなく、不登校生徒対応でもリーダーシップを発揮しており、若手教員が増える中で、先を見通した取組ができ、周囲からの信望が集まっている。
70	1	蒲郡市立三谷中学校	教諭	鈴木 さつき	女	3	長年、特別支援学級担任及び特別支援教育主任を務め、本市特別支援教育の推進に尽力した。家庭科教育においては、小中学校の系統性を意識した指導を進め、「消費生活と環境」の領域では、身近な生活問題を取り上げ、児童生徒の学習意欲を高める実践は、多くの教職員の模範となっている。
71	1	新城市立東郷中学校	教諭	太田 幸宏	男	3	教育への情熱と生徒への愛情をもち、高い専門知識と寛容な心を兼ね備えた人物である。常に、生徒の成長を最優先に考え、創意工夫に満ちた国語の授業実践を展開したり与えられた任務に対して自己研鑽の機会であると前向きにとらえ、進んで実践発表などを務めたりしている。若手教員の相談役となり人望も厚い。

教職員表彰受賞者名簿

【高等学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰項目	実践内容
72	1	愛知県立城北つばさ高等学校	教諭	岡田 修平	男	2	教務主任として、実習の導入や外部人材の活用を行い、生徒の実情に応じた授業改善に積極的に取り組んだ。生徒の職業選択の幅を広げるために、左官や鉄筋組立の実習や技能マイスターによる実技指導など実践的な学習活動を取り入れ、生徒のキャリア意識を向上させ、主体的な学びを引き出している。
73	1	愛知県立瑞陵高等学校	教諭	北浦 弘之	男	2	保健主事として、来室生徒の多い保健室によく通い、養護教諭を補佐している。また、生徒を導く能力が高く、リーダーシップを発揮しており、周囲からの信頼が厚い。部活動指導も熱心に行い、2020年度より愛知県高等学校体育連盟陸上競技部支部副委員長となり、県選手団監督を務めている。
74	1	愛知県立瀬戸工科高等学校	教諭	北村 祥子	女	2	セラミックに関する教育内容に造詣が深く、全国の学校に対して、教育課程や教育内容の提案を行っている。工芸デザイン専攻科の再編時には、デザインコースを立ち上げ、学習内容の精選、大学編入用のカリキュラム作りや大学との交渉を行うなど、現在の専攻科の基礎を作り上げ、県全体の教育の充実と発展に貢献している。
75	1	愛知県立春日井東高等学校	教諭	橋本 守世	男	2	総務主任として、学校行事の運営やP T Aの業務を効率的かつ正確に遂行し、学校運営に大きく寄与している。何事にも直に取り組む姿勢により、教職員からの信望が厚い。また、高い教科指導力を有し、生徒一人ひとりに丁寧できめ細やかな学習指導を行い、校内の英語教育の推進に尽力している。
76	1	愛知県立旭野高等学校	主任養護教諭	石川 千加子	女	2	2023年度から主任養護教諭会会長を務め、県全体の養護教諭の資質向上、労働環境の改善に尽力している。校内では、朝のS T時の健康観察を導入し、保健指導の周知・徹底に熱意を持ち取り組んでいる。さらに、自身の能力向上に意欲的であり、多くの研修に参加し日々研鑽を積む姿勢は、他の教職員の模範となっている。
77	1	愛知県立津島東高等学校	教諭	荻久保 吉隆	男	1	教科指導において、高等学校教育課程課題研究研究員として先進的な研究に取り組み、県立学校等体育実技指導者講習会講師、県立学校等体育担当者会講師を務めている。また、陸上競技部の指導者として、2023年度に生徒を全国大会入賞へ導いた。その指導力の高さから、運動部活動指導者研修会講師も務めた。
78	1	愛知県立五条高等学校	教諭	財田 由紀	女	2	責任感が強く温和で誠実な人柄であり、教職員から深い信頼を得ている。職場における調整力、全体をまとめ上げる統率力をもち、カリキュラム・マネジメントを実現していく司令塔として力を発揮している。また、学習指導課主任として、観点別評価に対する新成績処理システムの構築に尽力している。
79	1	愛知県立東海樟風高等学校	教諭	長谷川 裕	男	1	県内初の情報に特化した学科改編に伴い、カリキュラムの構築・実践に尽力している。文部科学省リーディングDXスクール事業生成A Iパイロット校主務者として生成A Iを活用した教育を行った。最先端のI C T教育の実践者として発表・報告を行い、他の教職員の模範となるなど、教育の充実・発展に大きく貢献している。
80	1	愛知県立大府高等学校	教諭	石原 優	男	2	総務主任として、コロナ禍以降の行事を正常化し、学校運営に大きく貢献した。校務を遂行する実行力や改革力に優れ、温和かつ誠実な姿勢により他の教職員の人望を集めている。部活動顧問として日々熱心に指導し実績を上げていることに加え、知多地区数学研究会委員長を務めるなど、若手教員の育成に大いに貢献している。
81	1	愛知県立猿投農林高等学校	教諭	長谷川 美紀	女	2	食物に関して幅広い専門的な知識と技術を有し、生徒の興味関心が深まるような教育実践を行っている。学校の農産物を利用して長年にわたり地元企業と連携し、生徒が考案した弁当、恵方巻、饅頭を商品化して地産地消、6次産業化への取組を行った。地元と継続して連携する教育活動は、他の教職員の模範である。

教職員表彰受賞者名簿

【高等学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰項目	実践内容
82	1	愛知県立岡崎東高等学校	教諭	かみや 神谷 亮	男	2	学年主任、教務主任として、総合学科の新教育課程編成などの教育活動に熱心に取り組み、高い評価を得ている。高等学校教育課程課題研究研究員を務め、地理歴史・公民科の研究に尽力した。誰にでも真摯に対応し、丁寧かつ正確な仕事ぶりは教職員からの信頼も厚く、他の教職員の模範である。
83	1	愛知県立岡崎商業高等学校	教諭	おざわ 小澤 優	男	2	深い見識や先見性で教職員を牽引し、ビジネス探究プログラムという新たな教育プログラムを創出し、学校全体の教育力を向上させるとともに県内に普及させた。また、全国商業教育研究大会や愛知県商業教育研究大会にて発表し、愛知県の商業教育の新たな教育活動を切り開いている。
84	1	愛知県立時習館高等学校	教諭	かわい 河合 謙二郎	男	2	進路指導主事として、中高一貫教育の導入に向けた指導体制の改善に取り組み、新しい学校づくりに大きく貢献している。また、高等学校教育課程課題研究研究員を務め、2023年度には文部科学省が主催する中央研修に参加するなど、教員としての資質能力を一層高め、生徒の進路希望の実現に大きく寄与している。
85	1	愛知県立成章高等学校	教諭	おかだ のぶとも 岡田 展知	男	2	2019年度から2022年度にかけて、学年主任として3学科の多様な生徒の生徒指導、進路指導を適切かつ積極的に行い、生徒の成長に大きく貢献している。2023年度から進路指導主事を務め、卒業生との交流会を新たに企画したり、企業見学会を拡充するなど、各学科のニーズに合わせた進路指導を実践している。
86	1	愛知県立国府高等学校	教諭	みやざき 宮崎 拓也	男	2	臨機応変に対処する能力に優れ、多くの教育課題に積極的に取り組み、難局を乗り越えることができた。学年主任として、動画配信を積極的に取り入れ、生徒の家庭学習の充実を図った。また教務主任として、新学習指導要領に沿った教務内規の見直しを行い、校務運営に貢献している。
87	2	愛知県立三谷水産高等学校	教諭	くつざわ 香澤 幸徳	男	2	総務主任として、学校内の様々な行事の企画立案を行い、教職員及び関係機関と連携し業務を円滑に遂行している。2020年度及び2021年度には、国立教育政策研究所における「評価規準、評価方法等の工夫改善に関する調査研究」の協力者として活躍するなど、各種研究会・発表会にも積極的に参加している。

教職員表彰受賞者名簿

【特別支援学校】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名	性別	表彰項目	実践内容
88	1	愛知県立岡崎盲学校	教諭	小池 章浩	男	2	岡崎市障がい者自立支援協議会就労支援専門部会委員、幸田町地域総合支援協議会委員を2020年度から務め、障害者就業において生活支援センターとの連携を校内において初めて行うなど、関係機関との連携強化に努めた。進路指導主事として、視覚障害児者の社会自立を目指し、盲学校の進路開拓やキャリア教育の推進に大きく貢献した。
89	1	愛知県立岡崎聾学校	教諭	岩瀬 浩伸	男	3	長年にわたり分掌主任を歴任し、丁寧な仕事ぶりや生徒のために労を惜しまない姿勢は、生徒や保護者からの人望が厚く、他の教職員の模範となっている。 卓球部の主顧問としても長年にわたり高い指導力を発揮し、2022年度全国聾学校卓球大会男子団体戦で優勝、2021年度より東海地区聾学校卓球大会団体戦で男女ともに4年連続優勝という成果を挙げることができた。
90	1	愛知県立三好特別支援学校	教諭	柳田 貞吾	男	2	長年にわたり知的障害教育に携わり、これまでの実践や得てきた知識を活かし、数多くの研修で講師を務め、教育課程や支援方法などについて、校内外の教職員への確な指導助言をしている。教務主任として課題に対して常に前向きに取り組み、周囲からの信頼も厚い。
91	2	愛知県立岡崎特別支援学校	教諭	楠本 喜久	男	1	研究心や探究心が強く、根気よく課題解決に取り組み、積極的な姿勢が数々の教育成果につながっている。若手教職員でありながら、高度な専門的知見を有しており、岡崎市立小中学校教職員研修会の講師を務め、特別支援教育に関する書籍の原稿執筆をするなどし、他の教職員の模範となっている。
92	2	愛知県立一宮特別支援学校	教諭	嶋本 翔太	男	2	保健主事として、保健指導、給食指導等において積極的に課題を見つけ、教職員及び関係諸機関と連携を図りながら業務を遂行している。また、医療的ケアに係る教職員（コーディネーター、養護教諭、看護師）の中心となり、安心・安全な対応に努めることで、教職員や保護者から絶大な信頼を得ている。

教職員表彰受賞者名簿

【事務職員】

部門の「1」は教職員表彰、「2」は若手教職員等奨励賞を表す

No	部門	学校名	職名	氏名 よみがな	性別	表彰項目	実践内容
93	1	大治町立 大治 小学校	主査	いとう 伊藤 麻夕子	女	2	学校事務を確実に遂行し、学校運営の一翼を担うとともに、学校事務の研究や改善に関する海部地区の取組において中心的役割を果たした。2022年度の第54回東海北陸地区公立小中学校事務研究大会では、大会実行委員会事務局長として、リーダーシップを発揮し、適切に企画、運営を進めて、大会を成功に導いた。
94	1	岡崎市立 翔南 中学校	主査	たかはし 高橋 直樹	男	2	西三河公立小中学校事務職員研究会会长、愛知県公立小中学校事務職員研究会副会长、研修企画部長等を歴任し、各会の要として学校事務職員の資質向上に大きく貢献している。また、岡崎市では、室長として優れたリーダーシップを発揮して共同学校事務室のブロック運営を行っている。
95	1	愛知県立 豊川 特別支援学校	主査	まつしま 松島 渉	男	2	愛知県立学校事務職員協会の東三河地区理事を務め、協会が実施する事業の円滑な運営に大きく貢献した。また、2023年度に愛知県で実施された東海地方公立高等学校事務職員研究協議会総会・研究大会では、実行委員として、企画及び運営に携わり、大会を成功に導いた。